

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 10 日

事務事業名		ごみ収集委託事業					事業区分		担当		
		政策体系上の位置付け					新規/継続	継続	事務事業No.	050702000218	
総合計画の施策名		0507 廃棄物の抑制と適切な処理					単独/補助	単独	所属課	030301 生活環境課	
政策体系	政策名	05 快適な暮らしのまちづくり							課長名		
	施策名	07 廃棄物の抑制と適切な処理							グループ	環境公害対策G	
	手段名	②分別収集と適切な処理							担当者名		
			財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計				
	01	04	02	01	01	00	清掃総務事業				
法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					単年度繰返し (年度~)					
	【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)					☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入					

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>【事務事業の内容】</p> <p>市内の家庭から排出される可燃ごみ及び不燃ごみを各地区にあるごみ集積所から収集して筑西広域市町村圏事務組合環境センター (ごみ処理施設) へ搬入する。</p> <p>【担当者が行う業務の手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集運搬業者との委託契約 ・ごみの分別収集等のお知らせ (ごみカレンダー) を作成して全戸配布 ・排出量の記録及び分析 ・市民へ分別収集及び減量化や指定ごみ袋使用についての協力依頼 (広報誌及び文書配布等) <p>【事業費の内訳】</p> <p>委託費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみ、不燃ごみの収集運搬業者との委託契約 ・排出量の記録及び分析 ・市民へ分別収集及び減量化等についての啓発活動 (広報紙等) ・ごみの分別収集等のお知らせ (ごみカレンダー) を作成して配布 ・ごみ集積所に出されている不適正廃棄物の回収 ・ごみ集積所への啓発看板設置及び、区長・班長への助言・指導

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
ごみ収集業者との連絡調整。協議 住民トラブルの対応など	ごみ集積所数	ヶ所	996.00	997.00	997.00	997.00	997.00
	可燃ごみ、不燃ごみ委託件数	件	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
市民	人口	人	36,794.00	36,120.00	35,356.00	34,734.00	34,112.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
ごみの分別及び減量化	ごみの排出量(可燃・不燃)	t	7,948.00	8,366.00	8,366.00	8,366.00	8,366.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	92,546	92,546	101,398	
	事業費計 (A)	千円	92,546	92,546	101,398		
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	12 委託料	91,266		12 委託料	100,118	
	13 使用料及び賃借料	1,280		13 使用料及び賃借料	1,280	
		合計	92,546		合計	101,398

(4) 当該年度の実施内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	収集運搬業者との委託契約、排出量の記録及び分析、分別収集及び減量化等についての啓発活動、ごみカレンダーの作成・全戸配布、不適正廃棄物の回収、ごみ集積所への啓発看板設置及び、管理者への助言・指導	収集運搬業者との委託契約、排出量の記録及び分析、分別収集及び減量化等についての啓発活動、ごみカレンダーの作成・全戸配布、不適正廃棄物の回収、ごみ集積所への啓発看板設置及び、管理者への助言・指導	収集運搬業者との委託契約、排出量の記録及び分析、分別収集及び減量化等についての啓発活動、ごみカレンダーの作成・全戸配布、不適正廃棄物の回収、ごみ集積所への啓発看板設置及び、管理者への助言・指導

		への助言・指導		への助言・指導		への助言・指導	
事務事業名	ごみ収集委託事業	事務事業No.	50702000218	所属課	生活環境課		
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 以前は各町村で直営にて収集を行っていたが、経費の削減が図れるため収集運搬業者と委託としている。							
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ ごみ出しのマナーが徹底されていない。							

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

		評 価 項 目					
改革 改善 を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	結びついている 環境衛生及び資源循環型社会の形成に貢献している。					
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	妥当である 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、市内から排出される一般廃棄物の処理は、市の責務である。					
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	向上余地がある 可燃ごみ・不燃ごみの排出量を減らすために、ごみの分別と周知徹底を行う必要がある。					
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	影響有 法により廃止できず、市民生活に支障が生じる。					
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名)	余地がない 類似事業はない。					
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	削減余地がない 年々、委託費を削減してきたが、削減しすぎると業務内容が低下すると思われる。					
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	公正・公平である 全市民のごみを収集しているので公平である。					

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	可燃ごみ・不燃ごみの排出量を減らすために、ごみの分別と周知徹底を行う必要がある。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ごみの排出現状について広報を行い、市民の分別意識向上を目指す。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 ②																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>